

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域連携『みんなの教室』夢プロジェクト
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 太陽学園
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	475,004 円 (うち支援金: 356,000 円)

事業内容

松尾地域に開かれた活動とするため、各事業を実施する前には、松尾まちづくり委員会と情報共有、意見交換を行った。また、実施の際には、松尾まちづくり委員会のほか、松尾地区教育機関等連絡会議の参加団体を通して参加者を広く募って、各イベントを実施した。

- ・まちづくり委員会との情報共有6月～11月
- ・チラシ等の広報活動の実施 イベントごと
- ・各イベントの実施8月～1月 総合計99名参加



【夢いっぱいスポーツ大会の様子】

事業効果

- ①支援金を活用して、イベントを行うために必要な道具を揃えることができ、計画通りに地域に開かれた形の場を創ることができた。
- ②地域の海外国籍を持つ方等もイベントに参加し、国際交流ができ、活動を充実させられた。
- ③学園内外の子どもたちだけでなく、地域から来られたお年寄りの方等も負担が少ない、参加しやすいイベント内容に工夫をしたことで、子どもと大人の双方がワクワクするイベントになったと実感している。
- ④今回の事業により学園外からのイベント参加者数の数が事業前より増加している。また、イベント後の満足率は、満足したと答えた数が他の項目より一番高い結果となった。

【目標・ねらい】

- ①地域に開かれた場の拡大
- ②子どもたちと地域の方々との交流
- ③夢のある体験イベントの実施
- ④夢プロジェクトを通しての地域

※自己評価【C】

【理由】

- ・コロナ禍での開催ということもあり、活動への参加者が目標よりも大幅に下回った。
- ・イベント後の満足率が目標よりも約13%増加。
- ・子どもたちと交流することを目当てに地域の方が訪れるようになった。

今後の取り組み

地域連携『みんなの教室』夢プロジェクトについて、2月に松尾まちづくり委員会に事業終了の実績報告を行った。

今後は、この地域連携『みんなの教室』夢プロジェクトを活動の軸とし、学園内施設での活動はもとより、試験的に地域に出張して出前講座を実施するなど地区内を夢いっぱいにし、地域の方とさらに深く結びついた活動を模索し、展開していきたい。また、活動を継続させるために、引き続き小・中学校との連携を図り、人同士のコミュニケーションの機会を増やすことと地域に住む人が希望や夢を持てる体験活動等を通じて、地域社会に開かれた学園運営に取り組む。